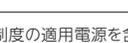


マテリアリティと企業行動憲章

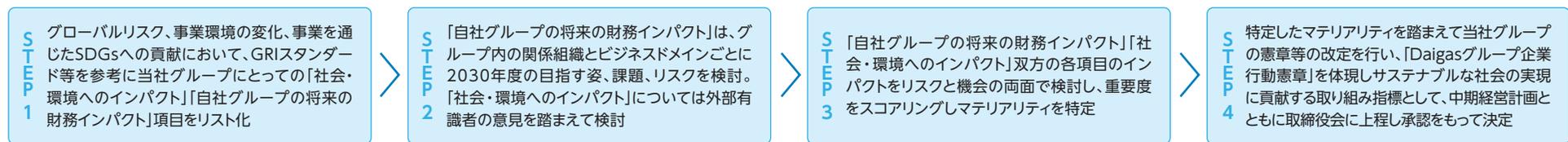
Daigasグループはマテリアリティの特定プロセスを踏まえ、中期経営計画では「ミライ価値の共創」を掲げ、社会課題解決に向けた価値創造を追求し、ステークホルダーとともに実現することを重点戦略の1つとしています。

企業理念体系、中期経営計画、マテリアリティ、主要取り組み指標 (KPI) を一体としたマネジメントで、ESG経営を加速させていきます。

企業行動憲章	重要課題 (マテリアリティ)	ミライ価値	ミライ価値を実現する取り組み	指標	目標	達成年度	2021年度実績	SDGsへの貢献
I お客さま価値の創造	顧客基盤の維持・拡大	Newノーマルに対応した暮らしとビジネスの実現	顧客基盤の維持・拡大	お客さまアカウント数	1,000万件以上	2030	981万件 P.34	   
	顧客満足・サービス品質の向上		カスタマーリレーションシップマネジメントの取り組み	お客さま満足度	90%	2023	92% P.35	
	顧客の安全衛生 GRIスタンダード対応指標： 416-1	お客さまと社会のレジリエンス向上	安全性・品質レベルの維持	重大事故件数	重大事故ゼロの継続	2030	重大事故ゼロ P.36	
	サービスの安定供給		エネルギー供給のレジリエンス向上	強靱な設備形成	防災・経年対策の推進	2030	耐震化率：約89% 地震ブロック数：709ブロック P.37	
II 環境との調和と持続可能な社会への貢献	気候変動 GRIスタンダード対応指標： 302-1 305-5	低・脱炭素社会の実現	カーボンニュートラルの実現	グループCO ₂ 排出量	CO ₂ 排出量実質ゼロ	2050	2,679万トン P.27	    
			クリーンなエネルギーの提供と再生可能エネルギーバリューチェーンの拡大	再生可能エネルギー電源比率*	50%程度	2030	8.1% P.27	
				再生可能エネルギー普及貢献量*	500万kW 250万kW	2030 2023	139.8万kW P.27	
			天然ガスの高度利用と環境商材の普及	CO ₂ 排出削減貢献量 (2016年度比)	1,000万トン	2030	336万トン P.27	
III 社会とのコミュニケーションと社会貢献	地域コミュニティとの共生 GRIスタンダード対応指標： 413-1	ミライ価値の実現を支える基盤	地域とのコミュニケーション	行政活動 (まちづくり構想等) への参画数	14件	2023	26件 P.44	   
				地域との共創回数	170回	2023	167回 P.44	

※固定価格買取 (FIT) 制度の適用電源を含む

■ マテリアリティ特定プロセス



企業行動憲章	重要課題(マテリアリティ)	ミライ価値	ミライ価値を実現する取り組み	指標	目標	達成年度	2021年度実績	SDGsへの貢献
IV 人権の尊重	サプライチェーンマネジメント GRIスタンダード対応指標： 308-1 414-1	ミライ価値の実現を支える基盤	責任あるサプライチェーンの構築	適切な新規サプライヤー比率	100%	2023	100% P.44	5 5.1 5.2 8 8.1 8.2 8.3 11 11.1 11.2 11.3 17 17.1 17.2 17.3
	コンプライアンス GRIスタンダード対応指標： 307-1 418-1 419-1		グループコンプライアンスの推進	重大な法令違反件数	重大な法令違反ゼロの継続	2023	重大な法令違反ゼロ P.44	5 5.1 5.2 8 8.1 8.2 8.3
VI 人間成長を目指した企業経営	従業員エンゲージメント		従業員意識調査	従業員エンゲージメントの維持・向上	2030	設計・実施完了 P.43	5 5.1 5.2 8 8.1 8.2 8.3	
	従業員の能力開発 GRIスタンダード対応指標： 404-1	働きがいのある職場づくり	従業員1人当たりの年間研修時間	人材育成・環境の整備	2030	28.6時間/人 e-ラーニング※ (保安、情報セキュリティ、環境等)の受講時間 4.50時間/人 P.43		
	ダイバーシティ&インクルージョン GRIスタンダード対応指標： 405-1	ダイバーシティ&インクルージョンの実現	女性の役員比率・管理職昇格比率・総合職採用比率	役員比率:20%以上 管理職昇格比率:30%以上 総合職採用比率:30%以上の継続	2030	役員比率:13.3% 管理職昇格比率:6.3% 総合職採用比率:28.1% P.43		

※一部派遣社員、アルバイト含む